



第17回バイオダイナミクス研究会

Cytiva Biacore + ÄKTA セミナー

日時：2025年10月23日(木) 10:30-12:00

場所：本部棟 403講義室

演者：高田 元 (Cytiva)

竹下 浩平 (理研 RSC/兵庫県立大)

要旨: 様々な分子の協奏による生命機能を理解する生命科学では、分子同士の結合状態やその親和性を理解することが、動的な生命現象を理解する上でも極めて重要である。特に分子間結合の親和性を測定する手法として表面プラズモン共鳴 (SPR) などが知られるが、主にタンパク質などの測定用試料の調製など多岐に渡る実験的なハードルが存在する。本セミナーでは最新の Biacore 親和性解析とその測定技術、ならびに、Split-intein を用いた簡便なタンパク質精製法、および液体クロマトグラフィーシステムの1つである ÄKTA シリーズを用いた多段階自動タンパク質精製システム例について紹介する。



*実機デモを 10/22-23 当舎研で実施します。実際に Biacore でタンパク質と低分子化合物を用いた測定を体験頂けます。また持ち込みサンプルを使った測定を希望の方は事前相談が必要です。

主催：バイオダイナミクス研究センター

世話人：当舎 武彦

持ち込みサンプル測定の事前相談

*℞切: 10/10(金)

メールタイトルに「第17回バイオダイナミクス_事前相談」と記載頂き、下記の情報をお伝え下さい。

- ・サンプル種(タンパク質 vs タンパク質 or 低分子など)と各分子量
- ・ご準備頂けるサンプル濃度とサンプル量
必要最低サンプル量

タンパク質: 1 mg/ml で 10 µl 以上

低分子化合物: 1~10 mM で 10 µl 程度

*タンパク質が Biotin 標識されている場合は SA チップに固定化します。それ以外は Amine Coupling (共有結合法)をお試しします。

- ・下記の日程のうち希望の日時

10/22: 15:00 - 17:00

10/23: 15:00 - 17:00

*結果のご報告は翌日になる場合があります。

*上記日時以外はこちらで準備したサンプルで測定を体験頂けます。

事前相談・問い合わせ先

gen.takata@cytiva.com

高田 元 (Cytiva)

*持ち込みサンプル測定については、事前相談の先着順とさせていただきますのでご了承ください。

*デモ実験ですので得られたデータを外部発表で使用することは原則不可です。詳細はお問い合わせください。